

第116号

酪農とちぎ



令和3年度栃木県酪農経営ゼミナールより

- 1 ページ 表紙
- 2 ページ 第20回通常総会及び第19回乳質共励会表彰
- 3 ページ 臼井組合長「栃木県産業振興功労賞」受賞
部課だより（指導企画課）
- 4 ページ 部課だより（診療課）、東西南北（宇都宮支所）
- 5 ページ 部課だより（生乳受託課）
- 6 ページ 「20周年記念誌」・「第6期中期構想」について、
市場成績
- 7 ページ 「酪農とちぎ調査2020」結果一覧
- 8 ページ 理事会だより、お知らせ



えみ
コロナ対策笑味ちゃん



第20回通常総会開催

6月22日、栃木県JAビル内、JA栃木教育センター研修室において第20回通常総会が開催されました。

今回の総会開催にあたっては、昨年度同様新型コロナウイルスによる感染拡大防止のため、組合員の皆様全員に書面議決への協力を依頼する形での開催となりました。

南條副組合長の開会宣言後、臼井組合長の挨拶が続き、栃木県畜産振興課、杉井課長からの祝辞が代読披露されました。議長団には、渡邊牧拓氏（那須町）坂本覚治氏（下野市）の両名が選任され、円滑に議事を進行して頂き、全議案とも原案通り可決承認されました。



議長団 左より渡邊牧拓氏、坂本覚治氏

当日の出席状況

組合員数	500名
本人出席	26名
書面	449名



第19回乳質共励会表彰

本来であれば総会において執り行う表彰式ですが、昨年引き続き個別で対応させていただきました。

表彰者につきまして、下表をご参照下さい。

受賞された方々に敬意を表し、お祝い申し上げます。

第19回乳質共励会表彰者

表彰区分	支所名	組合員名	連続賞	組合外表彰	表彰区分	支所名	組合員名	支所名	組合員名
最優秀賞 (2名)	那須高原	前田宏幸	5年連続	県知事賞	優良賞 (21名)	那須高原	菊地功	宇都宮	和知弘憲
	宇都宮	駒場久		県知事賞		宇都宮	小口和則	県南	松山秀夫
優秀賞 (12名)	那須高原	㈱桃井牧場		農政部長賞		宇都宮	廣田治則	那須高原	㈱瑞穂農場
	那須高原	熊谷貞二		農政部長賞		那須高原	人見政博	宇都宮	㈱シルクランドファーム
	那須高原	高柳智紀		農政部長賞		那須高原	大関一男	那須高原	間宮祐一
	県南	伊沢琢磨	4年連続	農政部長賞		那須高原	加藤拓央	那須高原	摩庭達彦
	那須高原	㈱敷島ファーム				宇都宮	大野雅美	那須高原	㈱エイブルファーム
	那須高原	人見信				県南	コージーファーム(㈱)	宇都宮	須藤貴則
	那須高原	和泉正行				那須高原	㈱小林農産	宇都宮	鷹箸稔
	宇都宮	羽田光論				那須高原	石塚三愛農場(㈱)	県南	増山清樹
	宇都宮	植木靖	5年連続			那須高原	伊藤克美		
	那須高原	太田翼							
那須高原	伊藤高行								
県南	大木宏泰	3年連続							

以上、35名の方々が第19回乳質共励会において特に優秀な成績を収められました。
※敬称略



白井組合長 「栃木県産業振興功労賞」 受賞



6月15日の県民の日
に栃木県公館にて、栃
木県各種功労者及び優
良団体表彰式が行わ
れ、県内の功労者が集
まる中、白井組合長が
これまでの功績を認め
られ受賞されました。
白井組合長から、授
賞式終了後本所にて、
今回の受賞は、酪農と
ちぎの組合員、職員の
皆さんと一緒にいただ
いたものであると挨拶
されました。
この度は誠に改めて
とうございました。



受賞者の皆様

指導企画課 部課だより

● 栃木県酪農経営ゼミナールが開講

栃木県酪農協会主催により「令和3年度栃木県酪農経営ゼミナール」が開講しました。

このゼミナールは、酪農における担い手の育成及び経営体質の強化のため、栃木県内の若手経営者、酪農後継者を対象とし、年4回、延べ8日間で行われ、本組合からは6名がエントリーしています。

第1回は4月14日から15日にかけて、NOSA I塩谷支所において経営分析をテーマに大戸税理士事務所の笠原税理士を講師に、座学とグループワークを通じた講義がなされました。

ゼミナール全体の参加者は9名、法人・個人事業の違いや搾乳頭数、雇用の有無などの点で多様な経営スタイルの酪農家が集まりました。

講義は、

- ① 青色申告決算書について
- ② 経営指標について
- ③ インボイス制度・法人化についての座学と、各自の決算書を用いた個人ワークやグループディスカッションが行われました。

受講にあたり、予め講師に聞きたいことを用意していた参加者もあり、積極的に自農場の経営改善へ向けた情報収集に貪欲な姿勢がみられました。特に、法人化すべきかどうかの判断の仕方や、メリットデメリットについて、加えて所得税対策等への関心が高かったようです。

また、雇用の有無で2班に分かれて行われたグループディスカッション（フリートーク）は非常に盛り上がった様子でした。雇用無しグループでは主に飼養管理についての話題になった一方で、雇用有りグループでは従業員雇用の課題から、環境問題や行政の政策などスケールの大きい話にもなるというような特徴がありました。全体を通して、参加者どうしの親睦を深められる時間となり、今後の情報交換等のネットワーク構築といった意味でも有意義な時間となりました。加えて、このゼミナールのような、経営に特化した研修をかねてから待望していた参加者もあり、非常に特別な時間となったようです。

次回は、7月に開催予定ですが、残り3回の研修を通じて、所属酪農協の枠を超えた交友関係と、これからの酪農担い手が、経営者としての知識と能力を養い、自立した経営者となることを期待します。



夏場の受精卵移植の効果について

間もなく厳しい夏が到来します。そこで夏場の繁殖向上の手段の一つとして受精卵移植の活用についてご紹介します。

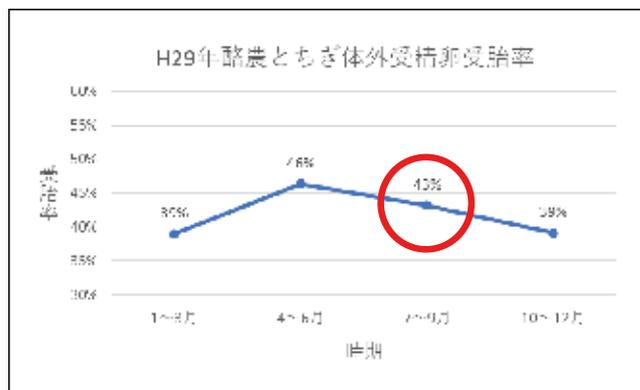
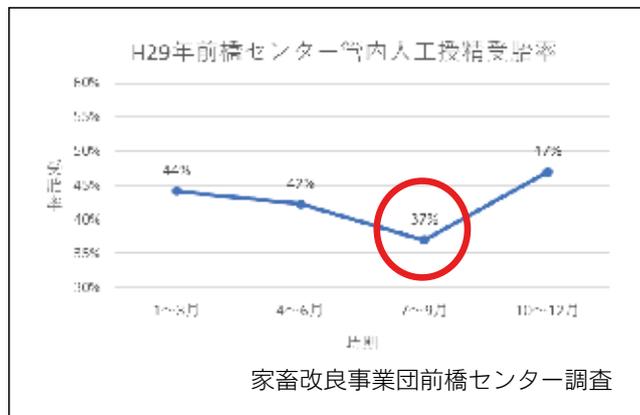
●暑熱ストレスの影響

夏場の受胎率が低下する原因については、暑熱ストレスを受け発情が微弱になることで授精適期の判定が難しいこと、あるいは適期に授精を行い受精が成立しても牛の体温の上昇の影響を受けて発生初期の受精卵が死滅することが報告されています。

一方で暑熱の影響を受けにくい発育の進んだ受精卵を移植することで受胎の効果を得られます。

夏場（7～9月）の人工授精による受胎率（H29年 家畜改良事業団前橋センター管内）と同じ年に当組合で実施した夏場（7～9月）の受精卵移植による受胎率を比較しました。なお比較的安価な体外受精卵（IVF）を利用した移植成績になります。

受精卵移植は人工授精より高い受胎率を得られたのと、夏場でもそれ程受胎率の低下が認められませんでした。



暑熱対策として飼養環境や飼料給与内容の改善、対処をして牛のヒートストレスダメージを最小限に食い止めるよう心掛けることが大切です。

その上で貴重な春産みを一頭でも多く増やすために、夏場に受精卵移植を活用することが繁殖向上対策の一助になると考えられます。

子供たちはもとより、時節柄行動制限されている親御さんたちもひと時のストレス発散に楽しい時間を過ごしておりました。



コロナ禍の中、感染対策には十分注意を払っての実施となりましたが、参加したお子さんたちは初めて見る「うしさん」に最初は親の陰に隠れ恐る恐る観察していましたが、徐々に慣れてくると、近寄ったり声を掛けたりと楽しい時間を過ごしておりました。

清々しい初夏の風が吹く5月12日、宇都宮支所管内の菊地牧場（那珂川町・菊地俊成氏）が、かわいいお客さんの声と笑顔で溢れました。地元、那珂川町の子育て支援センター「わかあゆ」の皆さん（12家族）が「牛をみにいこう」という企画で牛舎見学にいってました。

「牛をみにいこう」 宇都宮支所

コロナ渦でさまざまな支所行事が中止となり「東西南北」欄が掲載できていない中、宇都宮支所から面白い話題が届きました。



生乳受託課

令和3年5月度の組合生乳生産量は、2万2444t（前年比105.7%）となりました。各支所の受入乳量は、那須高原支所1万5104t（前年比106.8%）、宇都宮支所2684t（同102.9%）、県南支所4657t（同103.8%）となり、出荷者数は前年同月より19戸減の362戸（内、学校1）となりました。

5月度の組合平均乳質は、脂肪率3.80%（前年差+0.02%）、無脂固形分率8.83%（同+0.04%）と乳成分は上がり、体細胞数についても18.19万と前年より1.41万低下し改善されている状況です。

関東生乳販連の5月の総受託乳量は9万5150t（前年比101.9%）となり、4ヶ月連続し前年を上回る状況です。用途別販売数量を見ると、学校向けは昨年4～5月が休校となっていた影響で前年を大きく上回りました。その反面、学校を除く飲用向けは家庭内消費が伸びた前年を下回り90.7%となりましたが、表には記載ありませんが、昨年対比では100.8%と元に戻った状況です。また、脱粉・バター等向けも同様に前年を下回り83.6%となっておりませんが、一昨年対比では

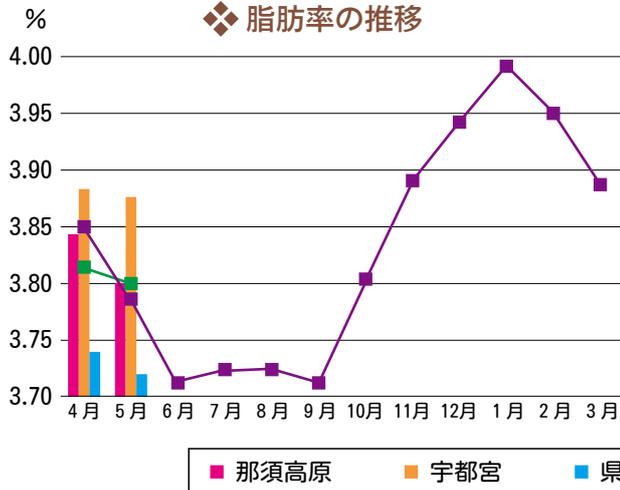
は約128%の水準まで増加している状況です。全国の生産量は101.7%と19ヶ月連続で前年を上回りました。北海道が前年比102.1%と27ヶ月連続で上回り、都府県も101.1%と4ヶ月連続で前年を上回りました。

なお、令和3年5月度の生産量・乳質、及び関東生乳販連の用途別販売数量は別表の通りです。

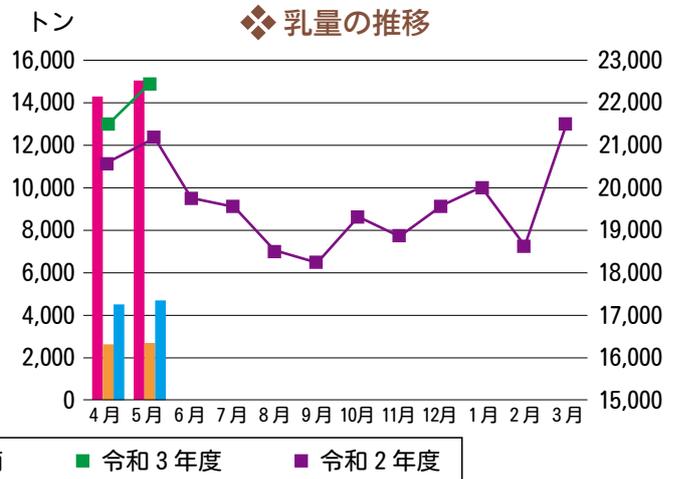
令和3年度 関東生乳販連用途別販売数量 (単位: kg・%)

用途	5月期実績	前年同期実績	前年比	5月末実績(累計)	前年同期実績	前年比
飲用牛乳向け	72,124,618	67,073,234	107.5	140,068,684	131,370,031	106.6
(うち学校を除く飲用)	60,720,022	66,930,041	90.7	119,174,097	130,979,280	91.0
(うち学校向け)	11,404,596	143,193	7964.5	20,894,587	390,751	5347.3
はっ酵乳向け	12,980,656	14,429,231	90.0	25,250,440	27,698,542	91.2
脱粉・バター等向け	8,847,709	10,586,287	83.6	19,682,069	23,158,414	85.0
(うち委託加工向け)	0	0	-	0	0	-
生クリーム等向け	1,109,349	1,206,496	91.9	2,126,822	2,349,045	90.5
チーズ向け	88,317	50,228	175.8	179,414	97,990	183.1
全乳哺育向け	0	0	-	0	0	-
総受託乳量	95,150,649	93,345,476	101.9	187,307,429	184,674,022	101.4
脱粉・バター等向け比率	9.30	11.34	-	10.51	12.54	-

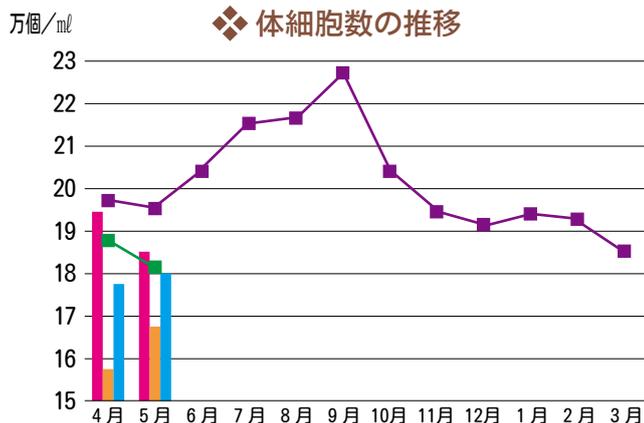
◆ 脂肪率の推移



◆ 乳量の推移



◆ 体細胞数の推移



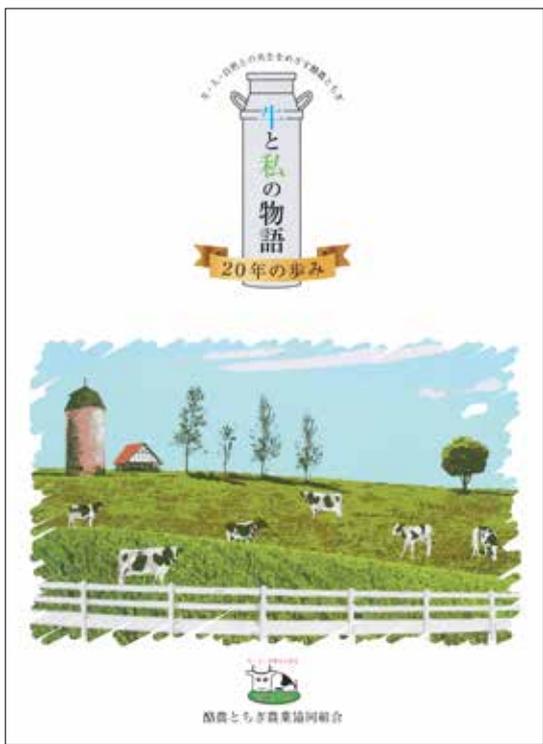
◆ 無脂乳固形分の推移



「20周年記念誌」・「第6期中期構想」について

当組合は、本年8月1日に創立20周年を迎えるにあたり「牛と私の物語」と題し、20周年記念誌を発刊いたしました。20周年の歩みをご覧いただき、今後ともなお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

尚、20周年記念式典については、新型コロナウイルス感染状況等をふまえ、開催の可否を判断してまいります。



第6期中期構想

(令和3年～5年度)



酪農とちぎ農業協同組合

また、令和3年度から5年度までの組合の運営指針となる「第6期中期構想」を策定し、その資料を第20回通常総会の業務報告書と一緒に送付いたしました。そのなかで、基本方針である「多様な酪農の成長を支え、持続可能な酪農を目指す」を掲げ、生乳受託事業をはじめとする事業部門ごとに実施方針と重要実施事項などが記載されていますので、こちらもぜひご覧いただきたいと存じます。

本構想の策定にあたり、昨年9月、出荷組合員を対象に組合事業に対する意識調査（酪農とちぎ調査2020）を実施しました。調査の内容は、組合の事業等に対する評価（満足度、期待度）について選択式と記述式で回答いただくものでした。その調査結果を一覧表にまとめましたので次頁をご参照ください。皆様から寄せられた声を真摯に受け止め、各種の対応改善に取り組んでまいります。今後とも組合の事業運営に対して、ご理解ご協力を宜しくお願いいたします。

5月度 ホクレン初妊牛市場成績 (単位：千円 (税込))

市場名	開催日	出場頭数	成立頭数	取引率	平均価格	(そのうちET牛)		
						出場頭数	成立頭数	平均価格
十勝	5月11日	582	539	92.6%	808	63	62	1,160
釧路	5月12日	283	255	90.1%	702	5	5	980
根室	5月13日	457	396	86.7%	673	27	25	942
北見	5月14日	288	253	87.8%	695	16	15	844
豊富	5月20日	298	264	88.6%	688	4	4	766
十勝	5月26日	547	461	84.3%	735	34	33	1,046
合計		2,455	2,168	88.3%	717	149	144	956
前月		2,671	2,395	89.7%	788	177	164	991
前年同月		2,456	1,845	75.1%	743	254	205	879

初妊牛の今後の動向は9～10月分娩が中心となります。夏分娩腹の初妊牛が上場されてくる6月から8月にかけて、初妊牛価格は下落傾向で推移するのが通常の動きとなります。北海道の各産地では概ね軟調傾向で推移するとの予想が出ておりますが、道内の引き合いが安定していること、ギガファームの導入意欲が安定していることから、今後の相場は概ねやや弱含みで推移するものと思われます。導入を希望される方は腹条件、分娩月をご検討の上でのお申し込みをよろしくお願い申し上げます。

5月度 県内家畜市場成績 (単位：円 (税込))

市場名	種別	出場頭数	成立頭数	平均体重	最高	最低	平均	前回比
那須(5/30)	F1雄	129	129	67	306,900	88,000	207,781	13,736
	F1雌	102	102	63	276,100	51,700	180,583	27,840
	ホルズ雄	90	90	65	214,500	110	158,792	20,771

今回の初生牛相場は前回から比較し、全ての種において強含みで推移しています。F1雄の相場動向を見ますと、前号までに報告しておりました2月の平均170千円から、約30千円ほど値上がりしました。例年春先から夏にかけて価格は上昇傾向(コロナ禍の昨年も概ね同様の動き)を取るため、今後も概ねやや強含みで推移するものと思われますが、引き続き経済状況、コロナウィルスの感染・ワクチン接種状況・緊急事態宣言等の外的要因で予測不能な動きをする可能性もありますので、注視していく必要があります。



「酪農とちぎ調査 2020」結果一覧

NO	質問	回答										
		満足度					期待度(※)					
		那須高原	宇都宮	県南	合計	集計比	那須高原	宇都宮	県南	合計	集計比	
1	生乳受託販売について(集乳・検査等)	1 満足している	167	48	56	271	1	155	54	49	258	1
		2 不満	16	9	7	32	2	15	2	6	23	2
		3 わからない	45	9	7	61	3	44	8	11	63	3
2	生乳の需要期生産奨励制度について	1 満足している	145	48	47	240	1	156	52	52	260	1
		2 不満	22	7	6	35	2	14	3	3	20	2
		3 わからない	64	10	15	89	3	45	9	10	64	3
3	優良原乳出荷奨励制度について	1 満足している	140	42	41	223	1	149	48	44	241	1
		2 不満	22	9	7	38	2	19	6	5	30	2
		3 わからない	62	14	18	94	3	47	11	15	73	3
4	購買事業について(飼料等の安価・安定供給)	1 満足している	103	37	38	178	1	134	53	49	236	1
		2 不満	45	14	13	72	2	23	5	5	33	2
		3 わからない	77	14	17	108	3	61	7	13	81	3
5	配合飼料等の購買利用奨励制度について	1 満足している	120	42	41	203	1	145	51	49	245	1
		2 不満	21	8	12	41	2	21	5	5	31	2
		3 わからない	83	14	16	113	3	54	7	13	74	3
6	購買利用推進女性研修会について	1 満足している	67	21	27	115	1	76	25	32	133	1
		2 不満	18	2	7	27	2	25	6	7	38	2
		3 わからない	138	41	34	213	3	115	30	27	172	3
7	購買指導巡回について	1 満足している	70	28	32	130	1	98	34	41	173	1
		2 不満	22	8	11	41	2	30	6	10	46	2
		3 わからない	132	29	24	185	3	90	25	15	130	3
8	農家巡回、経営相談、飼養管理相談、資金相談等、酪農指導事業について	1 満足している	106	36	37	179	1	138	46	49	233	1
		2 不満	24	8	11	43	2	25	3	6	34	2
		3 わからない	92	22	20	134	3	60	16	14	90	3
9	補助事業を活用した支援について	1 満足している	119	30	48	197	1	152	41	56	249	1
		2 不満	28	15	9	52	2	20	8	5	33	2
		3 わからない	78	21	13	112	3	43	13	7	63	3
10	育成支援事業(1万円/頭)事業について	1 満足している	149	45	47	241	1	161	53	55	269	1
		2 不満	10	6	9	25	2	15	4	5	24	2
		3 わからない	64	15	13	92	3	40	8	8	56	3
11	酪農ヘルパー事業について	1 満足している	76	38	42	156	1	132	51	51	234	1
		2 不満	55	7	8	70	2	28	1	3	32	2
		3 わからない	93	20	19	132	3	63	13	14	90	3
12	婚活支援事業について	1 満足している	37	11	14	62	1	88	22	24	134	1
		2 不満	11	3	1	15	2	8	0	3	11	2
		3 わからない	171	52	54	277	3	124	41	41	206	3
13	性別別精液助成事業(組合単独)について	1 満足している	119	39	43	201	1	136	42	49	227	1
		2 不満	16	5	5	26	2	21	4	3	28	2
		3 わからない	86	21	20	127	3	56	17	16	89	3
14	今後、牛個体の遺伝子検査結果に基づくゲノミック評価を利用した乳牛改良について	1 興味がある	86	33	19	138	1					
		2 興味がない	46	10	21	77	2					
		3 わからない	93	23	29	145	3					
15-a	【利用者】ふれあい牧場について	1 満足している	13	14	25	52	1	20	20	27	67	1
		2 不満	5	4	2	11	2	0	0	1	1	2
		3 わからない	6	4	2	12	3	2	2	1	5	3
15-b	【未利用者】今後ふれあい牧場を利用する予定があるか	1 利用したい	34	7	4	45	1	57	12	10	79	1
		2 利用しない	75	16	20	111	2	26	3	10	39	2
		3 わからない	58	13	11	82	3	70	19	13	102	3
16-a	【利用者】繁殖検診について	1 満足している	32	30	41	103	1	29	31	43	103	1
		2 不満	2	0	1	3	2	1	0	0	1	2
		3 わからない	6	4	1	11	3	6	3	0	9	3
16-b	【未利用者】今後繁殖検診を利用する予定があるか	1 利用したい	18	6	2	26	1	42	9	5	56	1
		2 利用しない	69	13	14	96	2	26	3	5	34	2
		3 わからない	71	14	7	92	3	81	18	10	109	3
17-a	【利用者】農作業受委託(アグリサポート)について	1 満足している	27	18	12	57	1	29	29	20	78	1
		2 不満	4	8	7	19	2	1	1	1	3	2
		3 わからない	3	6	2	11	3	3	1	0	4	3
17-b	【未利用者】今後農作業受委託(アグリサポート)を利用する予定があるか	1 利用したい	20	11	11	42	1	55	19	16	90	1
		2 利用しない	69	9	19	97	2	22	4	8	34	2
		3 わからない	74	19	13	106	3	75	14	16	105	3
18	役員との対話について	1 満足している	88	27	26	141	1	125	36	33	194	1
		2 不満	17	4	5	26	2	15	3	5	23	2
		3 わからない	116	32	37	185	3	75	23	30	128	3
19	組合の情報提供について	1 満足している	112	36	42	190	1	150	53	51	254	1
		2 不満	23	11	8	42	2	17	1	5	23	2
		3 わからない	84	18	16	118	3	48	11	10	69	3
20	職員の電話対応について	1 満足している	195	62	53	310	1	186	57	58	301	1
		2 不満	5	0	7	12	2	4	1	4	9	2
		3 わからない	25	4	9	38	3	23	6	7	36	3
21	目的積金の活用方法について(不需要期乳価対策)	1 満足している	101	33	31	165	1	127	44	40	211	1
		2 不満	8	1	3	12	2	6	1	2	9	2
		3 わからない	110	31	33	174	3	80	18	25	123	3

【期待度(※)】1.期待している、2.期待していない、3.わからない



理事会だより

3月度理事会（3月31日）

報告事項

- (一) 組合員の加入・脱退について
 - (二) 業務経過報告について
 - (三) 組合資金貸付について
 - (四) 組合プール乳価について
 - (五) 職員人事について
 - (六) 関東生乳販連情報について
- ### 協議事項
- (一) 2月度事業実績について
 - (二) 令和3年度事業運営に関する理事会附議事項について
 - ① 借入金の最高限度について
 - ② 当座借越限度設定について
 - ③ 一組合員に対する貸付金の最高限度及び貸付利率の最高限度について
 - (三) 令和3年度生乳需給安定化対策方針について
 - (四) 令和3年度生乳出荷奨励実施要領について
 - (五) 令和3年度配合飼料・粗飼料及びTMR飼料供給量別利用奨

励措置について

- (六) 令和3年度抛出金等の控除について
- (七) 令和3年度乳代手数料及び事業賦課金（暫定）の設置について
- (八) 育成支援事業について
- (九) 令和3年度事業計画及び収支計画（案）及びアグリサポート事業計画及び収支計画（案）について
- (十) 第6期中期構想（案）について
- (十一) 第20回通常総会の開催について
- (十二) 組合と理事との契約について
- (十三) 固定資産の取得について（追認）

4月度理事会（4月30日）

報告事項

- (一) 組合員の加入・予告脱退について
- (二) 業務経過報告について
- (三) 組合資金貸付について
- (四) 組合プール乳価について
- (五) 特別管理未収金の報告について
- (六) 関東生乳販連情報について
- (七) 子会社（酪農とちぎアグリサポート）令和2年度事業実績について

協議事項

- (一) 3月度及び令和2年度事業実績について
- (二) 第20回通常総会について
- (三) 目的積立金の取り崩しについて
- (四) 外部団体の役員推薦について

5月度理事会（5月31日）

報告事項

- (一) 組合員の加入について
- (二) 業務経過報告について
- (三) 組合資金貸付について
- (四) 組合プール乳価について
- (五) 関東生乳販連情報について

協議事項

- (一) 令和2年度事業実績について
- (二) 第20年度剰余金処分（案）について
- (三) 第19回乳質共励会表彰（案）について
- (四) 4月度事業実績について
- (五) 外部団体等の役員推薦について
- (六) 執行役員体制について

6月度理事会（6月29日）

報告事項

- (一) 組合員の加入について

- (二) 業務経過報告について
- (三) 組合資金貸付について
- (四) 組合プール乳価について
- (五) 関東生乳販連情報について

協議事項

- (一) 5月度事業実績について
- (二) 令和3年度理事報酬の配分について
- (三) 外部団体等の役員推薦について
- (四) 役員賠償責任保険の加入（更新）について
- (五) 夏季手当の支給について
- (六) 令和3年度中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業及び、畜産・酪農生産力強化対策事業・和牛遺伝資源流失防止対策緊急支援事業の対応について
- (七) 固定資産の取得について

お知らせ

退職者

総務部付	野澤 賢史
県南支所	田中らいら
経済部那須高原CS（臨時）	浅井 秀樹